

「わたしの愛の中に
とどまりなさい。」

ヨハネの福音書15章9～17節

1

あなたがたの喜びが満たされるため

- 父がわたしを愛されたように、わたしもあなたがたを愛しました。わたしの愛の中にとどまりなさい。ヨハネ15:9 **すごい愛の招き！**
- イエス様と父の愛の関係(三位一体の神の愛の関係)の中への招き？！(人生の目的)**
- あなたがたは行って、あらゆる国の人々を弟子としなさい。そして父、子、聖霊の御名によって(名前に入る、into)バプテスマを授け、(三位一体の神の中に入るバプテスマ)

2

あなたがたの喜びが満たされるため

- もし、あなたがたがわたしの戒めを守るならあなたがたはわたしの愛にとどまるのです。ヨハネ15:10
- 戒めを守る？きびしい？律法主義的？
- 【主】の戒めは正しくて、人の心を喜ばせ、【主】の仰せはきよくて、人の目を明るくする、、、それらは、金よりも、多くの純金よりも好ましい。蜜よりも、蜜蜂の巣のしたたりよりも甘いまた、それによって、あなたのしもべは戒めを受ける。それを守れば、報いは大きい。詩19:8-11

3

あなたがたの喜びが満たされるため

- だれでもわたしを愛する人は、わたしのことばを守ります。そうすれば、わたしの父はその人を愛し、わたしたちはその人のところにきて、その人とともに住みます。ヨハネ14:23
- もし、あなたがたがわたしの戒めを守るならあなたがたはわたしの愛にとどまるのです。それは、わたしがわたしの父の戒めを守って、わたしの父の愛の中にとどまっているのと同じです。わたしがこれらのことをあなたがたに話したのは、わたしの喜びがあなたがたのうちにあり、あなたがたの喜びが満たされるためです。ヨハネ15:10-11

4

あなたがたの喜びが満たされるため

- イスラエルよ。今、あなたの神、【主】が、あなたに求めておられることは何か。それは、ただ、あなたの神、【主】を恐れ、主のすべての道に歩み、主を愛し、心を尽くし、精神を尽くしてあなたの神、【主】に仕え、あなたのしあわせのために、私が、きょう、あなたに命じる【主】の命令と主のおきてとを守ることである。申 10:12-13
- 人類の歴史は、創造者である神よりも、自分たちに従ったこと歴史であり、今日の状況はその結果です。
- 私たちが滅び失せなかったのは、主の恵みによる。主のあわれみは尽きないからだ。哀3:22

5

あなたがたの喜びが満たされるため

わたしがあなたがたに命じることをあなたがたが行うなら、あなたがたはわたしの友です。わたしはもはや、あなたがたをしもべとは呼びません。しもべは主人のすることを知らないからです。わたしはあなたがたを友と呼びました。なぜなら父から聞いたことをみな、あなたがたに知らせたからです。あなたがたがわたしを選んだわけではありません。わたしがあなたがたを選び、あなたがたを任命したのです。それは、あなたがたが行って実を結び、そのあなたがたの実が残るためであり、また、あなたがたがわたしの名によって父に求めるものは何でも、父があなたがたにお与えになるためです。あなたがたが互いに愛し合うこと、これが、わたしのあなたがたに与える戒めです。ヨハネ15:14-17

6

わたしがあなたがたを選び、任命した

- あなたがたがわたしを選んだのではありません。わたしがあなたがたを選び、あなたがたを任命したのです。 15:16
- 「選び」で大切なのは、選ばれた目的！
- **あなたがたが選んだのではない**。今日の宗教は、人間が自分たちの救いのために、自分たちに合った宗教を選ぶ。自分たちの目的のために使える宗教、神。

7

わたしがあなたがたを選び、任命した

- わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合うこと！
- **三位一体の神の中には愛がある**。だから**神は愛**！そこには喜びがある、へりくだりもある。
- 私たちは神に似るように創られた。愛するように、愛し合うように創られている。愛し合うことを神から学ぶ。神の愛の弟子、見習いとして。

8

わたしがあなたがたを選び、任命した

- あなたがたに**新しい戒め**を与えましょう。**互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。もし互いの間に愛があるなら、それによってあなたがたがわたしの弟子であることを、すべての人が認めるのです。** ヨハネ13:34-35
- 「さすがイエス様の弟子だ！」「愛なる神の見習いだ！」？ マタイ5:16

9

わたしの愛の中にどどまりなさい

- 私たちは、神の愛にとどまり、愛し合って生きること、どれだけの祝福や喜びがあるのかをまだ知らない。
- 神の愛から離れ、自分中心に、争い、憎しみ合うことがどれだけの悲惨な苦しみ、痛み、悲しみ、があるかは知っている。その繰り返しは人類の歴史。
- **創造者である神は、神の愛に戻り、その愛の中に留まり、互いに愛し合うように招いて下さっている。**

10

愛し合い伝道

- この神の愛の輪、愛の光は、神から教会、私たちを通して広がります。私たちは愛し合うために選ばれ、任命されました。
- わたしがあなたがたを愛したように、あなたがたも互いに愛し合うこと、これがわたしの戒めです。 ヨハネ15:12
- もし互いの間に愛があるなら、それによってあなたがたがわたしの弟子であることを、すべての人が認めるのです。 ヨハネ13:35

11

愛し合い練習

- さて、主の囚人である私はあなたがたに勧めます。召されたあなたがたは、その召しにふさわしく歩みなさい。謙遜と柔和の**限りを尽くし**、寛容を示し、愛をもって互いに**忍び合い**、平和のきずなで結ばれて**御霊の一致**を熱心に保ちなさい。
Ⅰペテロ4:1-3 (3:14-21)

12